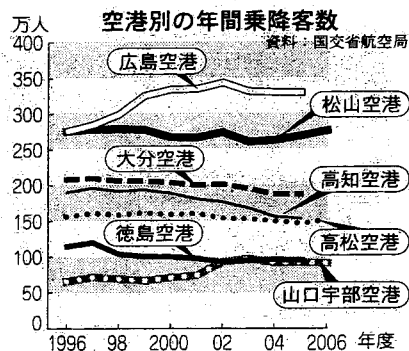


松山空港は2006年度には275万人が利用しました。03年度を底として、近年は順次回復しています。

近隣の空港の状況を見てみますと、四国の3空港や大分空港は、ここ10年の利用者が減少傾向にあります。一方、対岸の広島空港や山口宇部空港は、逆に02年度、03年度をピークに増加し、その後も乗降客数を維持して

## 松山空港の利用客



います。少し傾向が違いますね。

**道後温泉上回る規模**

では、松山空港の利用客275万人はどういう規模でしょうか。空港利用者数は乗降客の合計ですから、利用者単位に直すために2で割ると138万人となります。これは、愛媛県の人口とだいたい同じ水準です。ちなみに、県内最大の観光施設である道後温泉の本館・別館の年間入浴客数は113万人ですが、それを上回る規模であることがわかります。松山空港は立派な集客施設であると言えますね。

(日本政策投資銀行松山事務所長・門松 功)